

1・2年生(低学年期) 【習慣づける】

20～30分程度
(学習時間の目安)

》》こんな時期です《《

- 何でも知りたがっています。
- がんばったこと、よいところをほめてほしいと思っています。
- 一人で学習することや、やり方を決めることはまだ難しいです。



なので

- ◇宿題をできるだけいっしょにやって、やる気を起こしてあげることが大切です。
 - ・少ない時間でもいっしょにやることで効果が高まります。
 - ・できたことをほめて、意欲を高めてあげることが大切です。
 - ・いっしょにできないときは目を通してあげてください。
- ◇学習中はテレビを消しましょう。
- ◇学校からの連絡やお便りをいっしょに確かめましょう。
 - ・毎日連絡帳を見てサインをお願いします。

低学年で身につけたい力

- ・ひらがな、カタカナの読み書きができる。
- ・伸ばす音；長音、「や、ゆ、よ」の仮名を他の仮名の右下に小さく書いて表す音；拗音（や、ゆ、よ）、つまる音；促音（っ）、息を鼻に通して発音する音；撥音（ん）を正しく書く。
- ・助詞「～は」「～へ」「～を」を文の中で正しく使う。
- ・学年で習う漢字の読み書きができる。
- ・ていねいな言葉で話すことができる。
- ・たし算・ひき算・かけ算が正しく速くできる。

(宿題が終わって時間が余ったらやりましょう。)

低学年の自主学習の例

- ・教科書の音読
- ・日記
- ・漢字練習
- ・教科書や好きな本の視写
- ・計算練習
- ・読書
- ・詩の暗唱

※勉強が終わったら時間割を確かめて明日の準備

- 鉛筆はけずりましたか？
- 忘れ物はありませんか？

3・4年生(中学年期) 【積み重ねる】

40分程度
(学習時間の目安)

》》こんな時期です《《

- いろいろなことに興味を示し、行動範囲も広がります。
- 好きなことに熱中するようになります。
- 自分でやろうとすることが増えてますが、まだ手助けが必要です。



- ◇子どもの学習の頑張りを見逃さず励ましてあげることが大切です。
 - ・わからないところは一緒に考えてあげると学習に対する意欲が向上します。
 - ・ちょっとしたことでも頑張りや成果を認め、一緒に喜ぶと自信につながります。
 - ・宿題に目を通すことで、子どもの学校での様子が理解できます。
- ◇学習環境を整えましょう。
 - ・学習を始める時間を話し合って一緒に決めましょう。(毎日同じ時間帯にできると習慣化が図れます。)
 - ・テレビを見たりゲームをしたりする時のルールを決めましょう。(宿題や学習の用意などの後に遊ぶなど、ルールの工夫と徹底させる根気が必要です。)
- ◇学校からの連絡やお便りを確かめてください。
 - ・毎日連絡帳を見てサインをお願いします。

中学年で身につけたい力

- ・学年で習う漢字の読み書きができる。
- ・教科書がすらすら読める。
- ・主語述語の関係を理解して、正しく文章を書いたり話したりできる。
- ・ローマ字を正しく読んだり書いたりできる。
- ・小数・分数の仕組みを理解し、計算することができる。
- ・コンパス・分度器を正しく使える。

(宿題が終わって時間が余ったらやりましょう。)

中学年の自主学習の例

- ・教科書の音読や視写
- ・字の形、書き順、読み方、送りがなに気をつけてていねいに漢字練習
- ・辞典を使って、言葉の意味や使い方調べ
- ・計算ドリルの繰り返し練習
- ・テストやドリルの間違えた問題の復習
- ・日記 ・読書 ・詩の暗唱
- ・興味をもったことや疑問に思ったことを調べ、自学ノートにまとめる学習活動

※勉強が終わったら時間割を確かめて明日の準備

- 鉛筆はけずりましたか？
- 忘れ物はありませんか？

5・6年生(高学年期) 【力を伸ばす】

50～60分程度
(学習時間の目安)

》》 こんな時期です 《《

- 自分でやれる時期なので、言葉かけに配慮が必要です。
(口出し過ぎずに、子ども任せにもしない。)
- 得意な教科や苦手な教科を意識するようになります。
- 体も心も急激に変化しアンバランスで、見守る姿勢が重要です。



なので

- ◇子どものやっていることを見守って、伸ばしてあげることが大切です。
 - ・他の子どもと比べず、昨日の我が子と比べて頑張れたことをほめてあげると効果が高まります。
 - ・計画的に自分で学習できるように見守ってあげてください。
- ◇学習環境を整えましょう。
 - ・テレビを消しましょう。
 - ・取り組む時間帯を決めましょう。(夕食前・早朝等)
- ◇学校からの連絡やお便りを確かめてください。
 - ・子どもと学校の話をして、子どもの話をよく聞いてあげてください。

高学年で身につけたい力

- ・学年で習う漢字の読み書きができる。
- ・敬語を使って話すことができる。
- ・教科書がすらすら読め、古文や漢文を暗唱できる。
- ・目的に応じて、構成を工夫して話したり、文章を書いたりできる。(6年)
- ・辞典を使って分からないことを自分で調べることができる。
- ・パソコンでローマ字入力ができる。
- ・分数・小数のたし算・ひき算・かけ算・わり算ができる。
- ・主な大陸と海洋、日本の位置や領土がわかる。(5年)
- ・歴史上の人物や出来事、社会用語について、おおむね説明できる。(6年)

(宿題が終わって時間が余ったらやりましょう。)

高学年の自主学習の例

- ・教科書の音読や視写
- ・その日に学校で学習したことをまとめる学習活動
- ・字の形、書き順、読み方、送りがなに気をつけてていねいに漢字練習
- ・辞典を使って、言葉の意味や使い方調べ
- ・分数や小数の計算練習(早く正確に)
- ・テストやドリルの間違えた問題の復習
- ・日記 ・読書 ・詩の暗唱
- ・興味をもったことや疑問に思ったことを調べ、自学ノートにまとめる学習活動

※勉強が終わったら時間割を確かめて明日の準備

- 鉛筆はけずりましたか？
- 忘れ物はありませんか？